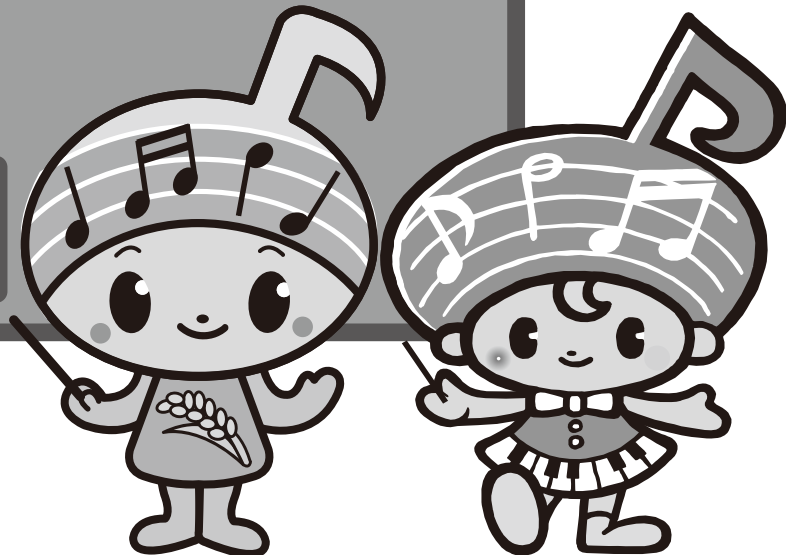


保存版

## NPO 法人、市民活動団体の 団体活動の組織基盤整備 ガイド

今年は、団体・グループ内で組織基盤  
について話し合いをしてみませんか？

わかっているはず？  
今一度、自分達の活動を  
再点検してみませんか！



### 第41号 - 目次 -

- 表紙 特集紹介「組織基盤整備ガイド」
- 2P 郡山市の団体紹介①  
NPO法人 しんせい
- 3P 郡山市の団体紹介②  
NPO法人 ファミリーホームいぶき
- 4P 組織基盤整備ガイド①
- 5P 組織基盤整備ガイド②  
平成 28 年度市民活動応援講座
- 6P 平成 28 年度  
こおりやま NPO 連絡会議開催報告  
助成金情報（組織基盤整備助成金）  
編集後記

第41号では、平成28年度市民活動応援講座の開催に合わせて、NPO 法人・市民活動団体・グループの皆さんへ組織基盤整備の参考となるガイド形式で作成しました。簡単なチェックや団体の特性に応じた取り組む課題などをまとめました。(4P-5P)



団体紹介コーナーは、「福島発障がい者協働プロジェクト」に取り組む **NPO 法人しんせい**さんをご紹介します。(2P)

郡山市で第1号となるファミリーホームを開所された **NPO 法人ファミリーホームいぶき**さんをご紹介します。(3P)



以上2つの団体をご紹介します。

郡山市の団体紹介①

被災障がい者の支援、被災事業所への中間支援活動

NPO 法人しんせい



NPO 法人しんせい事務局長 富永美保さん

**富永さん** 平成25年10月にNPO 法人しんせいとして法人格を取得し、被災した就労系の事業所への支援での販売窓口の役目が担えるよう計画的に進めて参りました。

この事業の事務局を担い「福島発障がい者協働プロジェクト」として、県内13の事業所と全国の企業・NPO、地域のボランティアの皆さんの協力で各専門性を持ち寄った協働により、質が高く、売れる商品をつくり販売し、障がい者の工賃向上を目指したものです。

様々な問題解決のために東京の企業の方々と商品開発についてのブラッシュアップを図りながら、企業からのミシンの提供があったり、広がっていく輪を大切に進めています。

自分のネクタイを送るとその生地で作った世界に一つだけのピンバッジを作ってくれるオーダーメイドの商品。



「n28」(ネクタイフタバ)

アシストパーク郡山 (以下、「センター」)

本日は、NPO 法人しんせい事務局長の富永美保さんにお話を聞かせていただきます。

**富永さん** 東日本大震災に伴う原発事故によって避難を余儀なくされた福島県内の障がい者の皆さんと事業所を支援すべく、県内外の障がい者の支援団体や関係期間が集い JDF 被災地障がい者支援センターふくしま (任意団体) が立ち上がりました。

主な取り組みとして県内事業所での職員減少に対する人材募集や全国からの派遣活動、各事業所がこれまで積み重ねてきた請負業務や販売先の喪失に対する支援などを行なってきました。

その中でも、「被災を受けた障がい者の自立につながる支援」と「被災した就労系事業所への支援」を行うため、震災から半年後に開設したのが「交流サロンしんせい」でした。



ミシンや手作業で熱心に製品を作る皆さん

**センター** 今後の活動について教えてください。

**富永さん** 今年の4月より被災した障がい者の皆さんがこれからも通うことのできる自立・就労の場として、就労継続支援B型事業所・しんせいをオープンしました。

また、「cafe 四つ葉」を開設し、震災後5年が経過しましたが、更に避難されている皆さんへのサポート活動としての場を提供して参ります。

**センター** 皆さんの活動に感激しました。本日は、お忙しい中ありがとうございました。

<http://saronsinsei.jimdo.com/> ( Google 検索 " NPO 法人しんせい" )

## NPO法人ファミリーホームいぶき

アシストパーク郡山（以下、「センター」）

NPO 法人ファミリーホームいぶき理事長仁井田三枝子さんにお話を聞かせていただきます。

ファミリーホームについて教えていただけますでしょうか。

**仁井田さん** ファミリーホームは、（小規模住居型児童養育事業）家庭の事情で、親と離れることになった0～18歳の子どもたち（6名以内）の生活する家です。平成20年の児童福祉法の改正によって家庭的養護の推進のため、里親とグループホームの中間的な位置づけで実施されるようになったものです。



NPO 法人ファミリーホームいぶき 理事長 仁井田三枝子さん

**センター** 個人でもファミリーホームの開設は可能だと伺いましたが、NPO 法人にされた経緯などを教えてください。

**仁井田さん** 私自身の子育て経験や養育者としてのスキルの向上に取り組むことはもちろん大切ですが、一緒に取り組む職員や関係者の方々、そして子どもたちへ私個人ではなく法人として様々なものを取り入れ、運営していこうと当初から考えていました。

郡山では第1号となるファミリーホームとして平成26年7月に開所し、法人設立に必要なメンバーやあらゆるものを準備しながら、平成27年12月にNPO 法人となることが出来ました。

理事の皆さん、応援して下さる企業や個人の皆様からの協力により、ホームページの提供や寄付をいただきました。ホームページでの情報発信は、私たちが勉強しながら行っています。

こうした地域社会に向けて情報を発信していくことも、法人としての大切なことだと感じています。

**センター** ファミリーホームでの様子など教えてください。



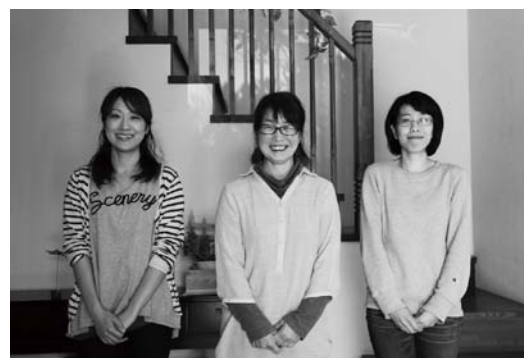
上：スタッフの皆さん

下：母の日のギフトと子どもたちの制作物

**仁井田さん** 子どもたちは、学校のクラスメートを連れてきて一緒に遊んだり、誕生日会をしたりと普通の家庭と変わらない環境で育っています。

私たちは、毎日子どもたちとの生活で目いっぱいですが、理事や支援者の皆様と一緒に、今後も少しずつ前進していきたいと思っています。

**センター** 本日はありがとうございました。私たちも応援します。



**G** <http://family-ibuki.com/>（Google 検索 "ファミリーホームいぶき"）

## 団体活動の組織基盤整備ガイド①（アシストパーク郡山版）

市民活動に取り組む団体（任意団体）・グループ、NPO 法人などは、地域課題に取り組む新たな公共の担い手として期待されています。行政の手の届かないサービスや課題を解決するために市民活動団体・グループ・NPO 法人など、自らが、人・モノ・お金といった資源を確保し、地域に不可欠な存在となることが求められています。（NPO 法人の事例で紹介します）

### NPO 法人は、主に下記の3つの類型に分類が可能です。 （皆さんの活動はどこにあてはまりますか）



#### 慈善型

寄付や会費収入を基にボランティア活動が中心となる団体

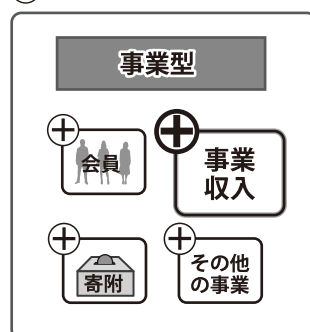
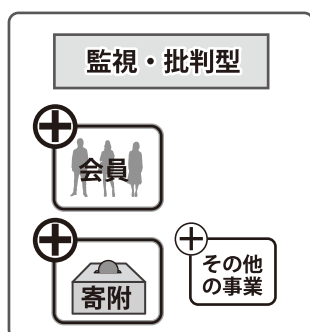
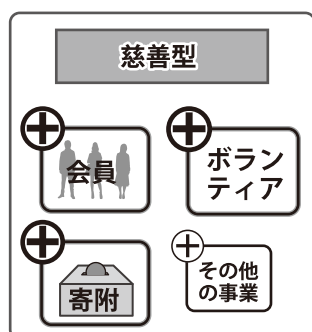
#### 監視・批判型

企業・行政の活動を監視、政策提言活動を行う団体

#### 事業型

有償で社会的サービス・商品の提供、コンサルティングなどの活動を行う団体

タイプ別マネジメント重要度（一般的なモデル） ⊕ ⊕ = 重要度



組織基盤の見直しステップ

1. 問題の抽出
2. 解決の方法
3. 外部検証
4. 実施
5. 検証

平成23年6月施行の新寄付税制と平成24年4月施行のNPO法改正により、認定NPO法人への寄付に対する税額控除の変更と認定NPO法人の取得要件が大幅に見直されました。認定NPO法人への寄付に、大幅な税額控除が適用され寄付を集め易くなったのです。また、取得要件も緩和されたことにより、認定を受けやすくなりました。

特に、慈善型のNPO法人は認定を取得し会費収入はもとより、寄付を集め運営・継続をするモデルへの組織基盤構築に向けて舵を切っていくことになりました。

### 簡単な組織基盤チェック

- 定款の意味するところを理解し、運営・応用できるレベルにある。
- 中長期の事業計画が策定されている。
- 事業収入を得るためのマネジメントは、市場に対応できるレベルにある。
- 地域に向けた団体の周知活動や情報公開は充分といえる。
- 活動・事業を行うにあたり、人的リソース、活動資金は十分に足りている。
- 受益者の集客や利用会員獲得は、概ね満足できるレベルにある。
- 個人・企業の賛助会員も順調に増えている。
- 寄付を得るための担当理事の配置やノウハウも確立している。



詳しい組織診断の資料は、認定NPO法人日本NPOセンター「CSO アカウンタビリティポータル」に掲載されています。（パブリックリソース財団資料） <http://cso-accountability-portal.net/cases/32/>

団体活動の組織基盤整備ガイド②（アシストパーク郡山版）

組織基盤項目別チェック

寄附・会費収入の設計

- 会員種別の設計
  - 定款へ記載
- 寄附の設計
  - 複数の方法（振込、その他）
  - 入会勧誘用リーフレット（年代、ターゲット別）
- 担当理事の決定
  - 寄附営業の計画
  - 寄附メニュー設計
  - 寄付・会員の管理

情報公開と情報発信

- 事業報告書等の事務所設置（備え置き）
- ホームページ（適正な品質、外部へ依頼）
  - 情報公開（規定された範囲）
  - 情報公開（わかり易く表現）
  - 情報発信（戦略的な視点）
- 日本財団 CANPAN 登録（情報公開）
- SNS 情報発信

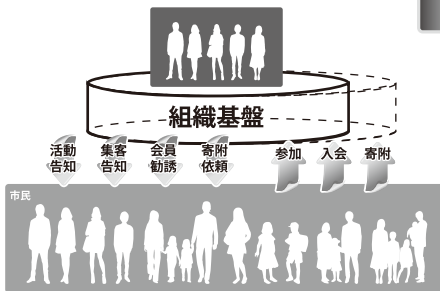
事業収入の向上

- 事業のブラッシュアップ
  - 品質の検証
  - 専門分野のノウハウ導入
- その他の事業による収入の確保
  - 定款への記載
  - 事業の設計
    - 事業計画及び実施計画
    - 事業のブラッシュアップ
- …必須     …推奨

人・モノ・お金といった資源をどのようにして得るか。タイプ別マネジメントの違いを理解し、各団体独自の特性を把握し、弱い部分を補っていく必要があります。

すべて自分達で行うのではなく、内部の人材のレベルアップとプロの仕事をうまく連動する視点を持つことが大切です。

➡ 団体の基盤整備は、一步づつ着実に！近道はありません。



市民活動は、地域社会の課題解決を市民自らの手で行う活動です。少数のメンバーが地域課題の解決を図るために集い、活動を継続する中で新たな仲間が加わり、市民への課題の周知が進むことによって、会員が増え、組織基盤を安定化させていくことに繋がって行きます。

組織基盤を安定させることは、通常の活動と両輪で取り組んで行く必要があります。

まとめ

組織基盤を見直し、必要なリソースを入手・外部のサービスを利用して、事業を再構築する。



今年度の市民活動応援講座は、ビギナーから、中堅団体・グループまでを対象とした内容です  
平成28年度市民活動応援講座第2回目以降の日程、テーマと内容



今年は、各団体の理事数名でご参加ください。市民活動応援講座で得たアイデアを持ち帰り団体内で話し合い組織基盤整備に取り組んでみましょう。アシストパーク郡山では、窓口にてご相談を受け付けております。

| 回   | 日程                        | テーマ / 内容  |
|-----|---------------------------|---|
| 第2回 | 7月26日(火)                  | 「市民活動におけるイノベーション」<br>市民活動の力で社会にイノベーションを起こす        |
| 第3回 | 9月27日(火)                  | 「市民活動における企画力アップ講座」<br>新たな企画をどのようにデザインするのか「デザイン思考」 |
| 第4回 | 11月22日(火)                 | 「NPO 法人の資金調達について」<br>資金をどのように集めるのか 寄付 or 助成 or 委託 |
| 第5回 | <sup>2017年</sup> 1月24日(火) | 「NPO 法人のプレゼンテーション力」<br>助成金や委託事業を得るためにプレゼン力を高める    |
| 第6回 | <sup>2017年</sup> 3月7日(火)  | 「NPO 法人におけるコンプライアンス」<br>NPO 法人における法令違反の実例と必要な法手続き |

## 平成28年度こおりやま NPO 連絡会議開催報告

平成28年度の第1回こおりやま NPO 連絡会議を2016年4月28日に開催いたしました。  
 今年度は、NPO・行政・企業等の協働の推進に向け、更に充実した会議となるようにメンバー全員で取り  
 汲んでいくことを了承しました。  
 今年度、メンバーの中で新たに認定 NPO 法人を取得した団体が2つ増え、認定 NPO 法人が3団体になり  
 ました。(郡山市内で認定 NPO 法人は、4団体：2016年5月25日現在)



## NPO 法人の組織基盤助成情報

| 助成事業名称  | 募集期間 / 締め切り                      | 助成内容                   |
|---|----------------------------------|------------------------|
| 東日本大震災現地 NPO 応援基金 [ 特定助成 ]<br>「大和証券フェニックスジャパン・プログラム 2016」 | 応募締切 6月8日 (水) 必着                 | 職員人件費 2名分<br>研修費・運営管理費 |
| 2016(平成28)年度 庭野平和財団<br>公募助成 第2期                           | 募集期間 7月1日 (金)<br>～ 8月13日 (土) 必着  | 1団体 100万円              |
| Panasonic NPOサポートファンド<br>2016年度子ども分野・環境分野                 | 募集期間 7月14日 (木)<br>～ 7月29日 (金) 必着 | 組織診断、基盤強化<br>支援        |

その他の助成金情報は、アシストパーク郡山のサポートメール (毎月10日発行)、Web サイト及び Facebook (随時) にてご確認ください。  
 また、アシストパーク郡山入り口部分の情報スタンドに助成金資料など常設しておりますのでお気軽にご利用ください。

編集  
後記

市民活動団体・グループのほとんどは、ボランティア活動からスタートし、ボランティア精神を体現した立派な活動です。

そうした団体・グループが更に広範な課題解決のために、法人格を必要として立ち上げた NPO 法人 (慈善型) の多くは、活動資金を集めることに消極的なことが少なくありません。

NPO 法人は、会社であり、ミッション達成に必要な予算や人員の確保は、経営者として代表及び理事の最重要課題です。

アシストパーク郡山では、相談窓口にて、道案内をさせていただいております。お気軽にご利用ください。(H.M)

発行：郡山市市民活動サポートセンター  
 (愛称：アシストパーク郡山)

住所：〒963-8601  
 福島県郡山市朝日1丁目23番7号  
 郡山市役所西庁舎3F

電話/FAX：024(924)3352  
 ホームページ：http://assistparkoriyama.net/  
 メールアドレス：ap@utsukushima-npo.jp

開館時間：8:30～17:15  
 休館日：土、日、(祝・祭日)

運営受託者：特定非営利活動法人  
 うつくしま NPO ネットワーク  
 住所：〒963-8835 福島県郡山市小原田2丁目19番19号  
 電話：024(953)6092 FAX：024(953)6093  
 ホームページ：http://utsukushima-npo.jp/